

2024年1月16日 発行

旭岳ビジターセンターだより

発行:旭岳ビジターセンター スタッフ:塚越大輔
〒071-1472 上川郡東川町旭岳温泉
(Tel)0166-97-2153 9:00~17:00
年末年始休業。レンタル(長靴/歩くスキー/スノーシュー)、登山や自然情報案内、大雪山に関する展示、図鑑・資料等 Facebookもやっています。
<https://www.asahidake-vc-2291.jp/>

1月中旬 旭岳温泉の気候
平均気温:最高-8°C/最低-14°C
(2012~22年平均)
天候の急変、路面状況に注意



【クロスカントリースキーコース状況】

コース全体に圧雪車が入っています。コース端や積雪の少ない箇所では、樹々の枝が出ていたり湿地周辺では雪解け水により踏み抜く可能性があります。今後の気温差や天候予報に充分注意してください。



1/7 わさび沼周辺



1/8 スノーシュー体験ツアー

【国の天然記念物 オジロワシ】



種名 オジロワシ
英名 White-tailed sea Eagle
学名 Haliaeetus alibicilla
全長 オス 75~90cm メス 85~98cm
翼開長 オス 199~225cm メス 202~228cm
体重 約3~7kg
分布 ユーラシア大陸、ロシア東部、北海道等
分類 タカ目タカ科オジロワシ属
生態:海岸や湖沼周辺、河川流域の大木に営巣。食性は動物食で、魚類・鳥類、哺乳類・動物の死骸等を捕食。

1月5日(金)午前7時頃、オジロワシが忠別湖上空をゆっくり旋回していました。翼を平行に広げ嘴は黄色く眼の周りの白線を肉眼でも確認する事が出来ました。オジロワシは冬季の11~3月頃に、ロシア極東部から飛来し北海道及び本州北部で越冬する大型の猛禽類です。北海道では海岸、湖沼を中心に繁殖し尾羽が白いためオジロワシ(尾白鷲)と呼ばれ、翼を広げると最大2m以上にもなります。またオジロワシは絶滅の危機に瀕している「絶滅危惧種」に分類され、近年道内では発電用風車によるバードストライクや交通事故による被害が増加しています。大雪山国立公園へ飛来している、冬の貴重な野鳥に注意して観察してみましょう。

【出典】右側写真:環境省オジロワシ・オオワシ保護増殖事業HP https://hokkaido.env.go.jp/post_7.html

【参考文献】左側写真:「新版北海道の鳥 竹田津実・小川巖著 北海道大学図書刊行会発行 1992年」

【旭岳温泉街周辺情報】

【冬季旭岳エリア滑走コース】

Bコース・Cコースのみ滑走可能です。最新情報は旭岳ロープウェイHPをご確認下さい。姿見駅周辺の最新画像をご確認いただけます。

【旭岳温泉街】最新情報は直接宿泊施設へお問合せ下さい。

・冬季休業:ヌタブカウシペ、ホテルディアバレー

・旭岳温泉街周辺では怪我や交通事故が発生しています。今一度、積雪時のリスクや安全について考え、慎重に行動するよう心がけましょう。

【エコツアー・イベント情報】

※詳しい内容・申込は旭岳ビジターセンターまでお問合せください。

■あさひだけ冬季イベント (参加費無料・レンタル代別途)

1/20(土)「コンパスを使って宝探し」(10:00~12:00)

1/27(土)「はじめての地図読み&スノーシュー」(10:00~12:00)

1/28(日)「イグルーブくり体験」(10:00~12:00)

■エコツアー (レンタル代別途)

1/21(日)「忠別河畔スキーシューツアー」2,500円

2/10(土)「旭岳噴気孔ツアー」3,000円

■旭岳温泉ネイチャーウォーク

【開催日】ホームページにて告知【時間】13:30~15:00【参加費】1,500円(傷害保険料込)【定員】6名(1名以上で実施)【集合】旭岳ビジターセンター



ツアー情報は
こちらから!